

MYU Open Lectures

地域で生きる宮城大学の知

宮城大学 公開講座

2019年10月～2020年3月



地域で生きる宮城大学の知

宮城大学は地域に開かれた大学として、高度な実学による社会貢献を使命としており、大学の研究・教育成果を広く社会に還元するため、公開講座を実施しています。本講座が将来の進学・進路の選択、職業のスキルアップ、豊かな人生等にお役立ていただければと期待しています。多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

宮城大学 公開講座
2019年10月～2020年3月

第7回

メスしか産まない乳牛、オスしか産まない肉牛 新しい家畜の生殖技術

講師 小林仁 [食産業学群 教授]



日時 2019
10/26〔土〕
10:00—11:30

会場 SS30 15階
第5会議室

定員 30名 (先着順)

男の子だったら良かったのにとか、女の子だったら良かったのにとか思ったことはありませんか？ そんな悩みは家畜の世界では過去のことになろうとしています。実は、ほぼ希望どおりの性の子供を産ませる技術が、ウシやブタで開発されています。そんな新しい、動物の生殖技術を学びながら、性や生殖の不思議を一緒に考えてみましょう。

プロフィール
仙台市出身、東北大学農学部畜産学科を卒業後、農林水産省畜産試験場、宮城県庁、宮城県農業短期大学を経て、2005年より宮城大学に勤務。現在は食産業学群食資源開発学類教授、研究テーマは、精子の性別別、妊孕性の評価方法の開発、ウシの受胎率を高める技術を開発し、おいしい牛肉をたくさん生産することや不妊治療にも貢献することを目指しています。

第8回

循環型社会における ライフスタイル

講師 板明果 [事業構想学群 講師]



日時 2019
11/16〔土〕
10:00—11:30

会場 宮城大学大和キャンパス
本部棟講義室

定員 30名 (先着順)

循環型社会形成推進基本法によると、循環型社会とは「天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減された社会」としています。しかしながら、現在の豊かな生活を手放す(消費の抑制)は現実的には難しい面も多く、現在の生活を維持しつつも環境への負荷を低減する方策を考えることが重要となっています。多様な取組み事例を見ながら、我々の生活・ライフスタイルの中で、どのようなことができるか一緒に考えてみましょう。

プロフィール
博士(経済学)。大学卒業後、シンクタンクでの勤務を経て大学院に進学。シンクタンクでは景気予測・経済分析などに従事。大学院修了後は、東北大学多元物質科学研究所、東京大学生産技術研究所の研究員を経て、2011年より宮城大学事業構想学部へ。専門は応用計量経済学。

第9回

商品開発とは、 「想い」を伝えること

講師 日原広一 [事業構想学群 教授]



日時 2019
12/21〔土〕
10:00—11:30

会場 SS30 8階
第2会議室A

定員 50名 (先着順)

掲題(商品開発とは「想い」を伝えること)の重要性について、本研究室が昨今に企業と協働で開発した複数の商品開発事例をモチーフに、新世代型商品開発として話題の「マーケティング3.0、4.0」とを関連付けさせながら解説させていただきます。また、本研究室が独自に定義しています地域連携産業における「奉仕型経済モデル」について披露させていただきます。本講座のスローガンは、「モノからコト、コトからココロへ」です。

プロフィール
金沢市立金沢美術工芸大学工業デザイン専攻科卒業、ソニー株式会社(プロダクトプランニングセンター)、サントリー株式会社(宣伝事業本部)、米国ゼネラルエレクトリック日本支社の商品企画部門及び宣伝部門を経て現職。手がけた商品開発件数は200件以上。現在も複数の地元地域企業との間で商品開発をおこなっている。研究テーマは効率的なデザインプロセスのためのアルゴリズム開発。著書に『芸術的商品開発力』(明日香出版社)。

第10回

自分でできる転倒予防

講師 木村眞子 [看護学群 教授]



日時 2020
1/11〔土〕
10:00—11:30

会場 宮城大学大和キャンパス
本部棟講義室

定員 30名 (先着順)

平成27年度高齢社会白書によると「骨折・転倒」は高齢者が要介護となる原因の第4位、12.2%を占めています。2足歩行である人間にとって転倒は宿命のようなものですが、転んで無駄に痛い思いはしたくない! それでは、暮らしの中でどんなことに気を付けていけばよいのでしょうか。この講座では、家の内外の危険のありかや転倒を防ぐ暮らし方についてお話しします。

プロフィール
生まれは札幌ですが、東京の大学に進学したのを皮切りに北は旭川から南は和歌山まで、いろいろな土地に住んできました。東北は仙台が初めてですが、緑が多く食べ物がおいしい生活を満喫しています。2002年厚生労働省出向中にヒヤリ・ハット事例収集に携わったのが縁で、以来職は変わりましたが医療安全のための活動はつまずかずずっと続いています。専門は基礎看護学。人が「動く」ことを助けるために看護に何ができるかを研究しています。「転倒予防」はライフワークです。

第11回

グローバルGAPから 見えてきたこと

講師 齊藤秀幸 [食産業学群 助教]



日時 2020
2/15〔土〕
10:00—11:30

会場 SS30 2階
宮城大学サテライトキャンパス

定員 30名 (先着順)

最近、東京オリンピックにおける食の問題から、GAP (Good Agricultural Practice: 農業生産工程管理) が注目されるようになりました。そのような中、昨年12月に食産業学群附属坪沼農場がグローバルGAP認証を取得しました(品目はネギ)。本講座では、グローバルGAPに関する基本的な知識に触れ、次に附属坪沼農場フィールド管理者として全体を総括する中で思いがけず見えてきたことを、1)農学的な視点、2)農業教育的な視点、3)農業生産的な視点から振り返ってみたいと思います。

プロフィール
1990年に千葉大学園芸学部(花卉園芸学)を卒業し、1991年に宮城県農業短期大学附属坪沼農場に就職(園芸主任)。以来、宮城大学に改組後も附属坪沼農場の管理運営に関与(園芸フィールド管理者)。主要な研究テーマは「新たな指標によるカブの花房形成に及ぼす温度・日長の影響の明確化」(博士(農学)岩手大学、2014)ですが、現在は横断的に伝統野菜・西洋野菜の栽培技術、堆肥資材の検討、オゾン水施用による生育促進作用等を研究。

第12回

コンピュータ グラフィックスのこれから

講師 鹿野護 [事業構想学群 教授]



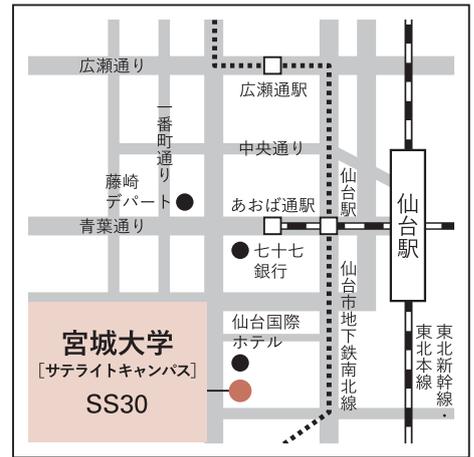
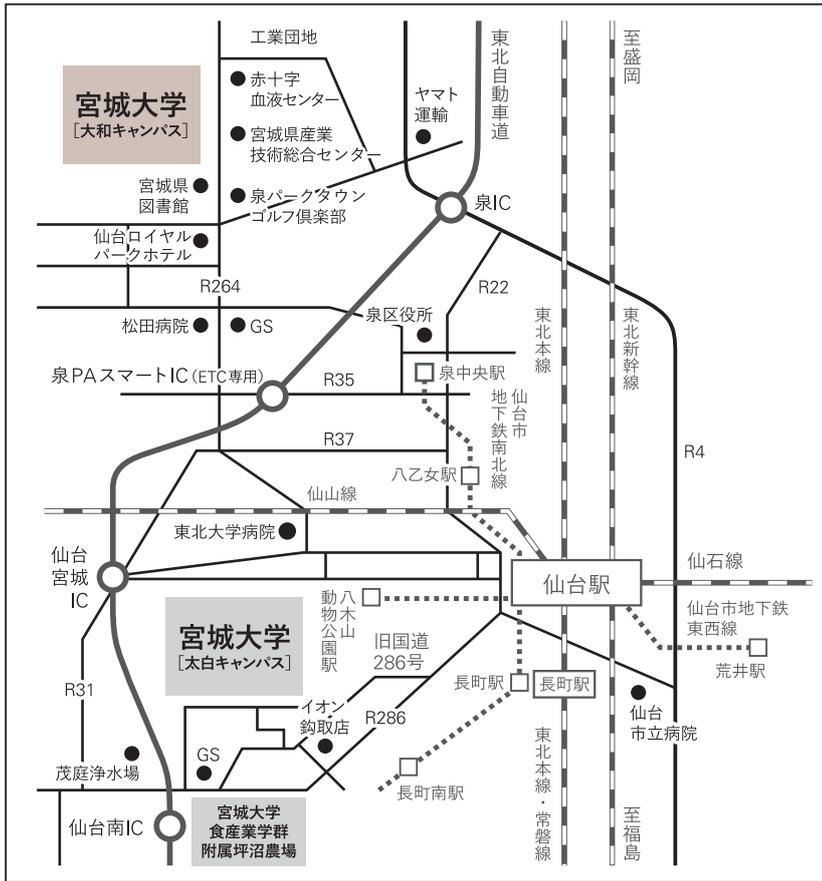
日時 2020
3/21〔土〕
10:00—11:30

会場 SS30 2階
宮城大学サテライトキャンパス

定員 30名 (先着順)

映像やゲームなどで活用されているコンピュータグラフィックス。空想の世界がまるで現実のように表現されることもあり「一体どうやって作られているのだろうか?」と驚かされたことがあるのではないのでしょうか。この講義ではコンピュータグラフィックスの歴史と現在を紹介しながら、これから一般化してくるであろう新しい表現技法について、実演を交えながら解説したいと思います。

プロフィール
東北芸術工科大学卒。メディア表現を用いた問題解決と価値創造を目的に、ビジュアル表現やソフトウェア開発などを実践的に研究しています。昨今ではリアルタイムコンピュータ表現の活用法についての調査を積極的に実施。デザインを支援・実現するためのツール開発にも力を入れています。ワウ株式会社顧問。グッドデザイン賞審査員(2013～2018)。東北芸術工科大学非常勤講師(2019)。



宮城大学大和キャンパス
宮城県黒川郡大和町学苑1-1

SS30 (宮城大学サテライトキャンパス)
宮城県仙台市青葉区中央4丁目6-1

※大和キャンパスと太白キャンパスへは自家用車でのご来場も可能です。道中お気をつけてお越しください。
※サテライトキャンパス(SS30)では、駐車場は準備しておりません。公共交通機関をご利用ください。

お申込み・お問合せ

FAX または **Email** にてお申込みください。 **FAX** 022-716-6693 **Email** renkei-kouza@myu.ac.jp

【FAXの場合】 下表にご記入の上、送信してください。

【Emailの場合】 件名に「公開講座申込み」、メール本文にお申込みの講座名と下表の事項をご記入の上、送信してください。

【申込み×切】 開催日の3日前/各回とも定員になり次第、締め切らせていただきます。

【講義内容に関するお問合せ】 宮城大学地域連携センター **TEL** 022-377-8319

【キャンセルのご連絡】 宮城大学サテライトキャンパス **TEL** 022-716-6692

【お問合せ・キャンセル共通アドレス】 宮城大学サテライトキャンパス **Email** renkei-kouza@myu.ac.jp

宮城大学地域連携センター WEB サイトに過去の公開講座の内容を掲載しております。 www.myu.ac.jp/site/renkei



Email
アドレス



地域連携
センター

| 受講したい講座を ○で囲んでください。 | 第7回 | 第8回 | 第9回 | 第10回 | 第11回 | 第12回 | |
|---|-----------------|-----|-----|-----------|------|------------------|----|
| 氏 名 | ふりがな | | | | | ※ふりがなは必ずご記入ください。 | 歳代 |
| 住 所 | 〒 _____ 市 区 町 村 | | | | | | |
| T E L | | | | 職 業 | | | |
| F A X | | | | E m a i l | | | |
| 宮城大学が開催する講座・セミナー等についてのメールの配信 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない | | | | | | | |

【個人情報の取り扱いに関して】 ご記入いただいた個人情報は、本事業の目的以外には使用いたしません。